

K-kahen (径可変) 加熱コイル

世界初！！焼入れ中にコイルが変径します。

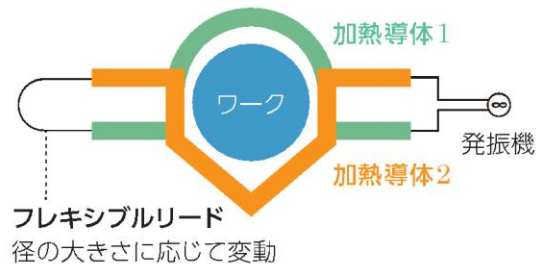
特許番号：特許 4658027

変径のしくみ

- 加熱導体1と加熱導体2をフレキシブルリードで繋ぐ。
- 加熱導体1と加熱導体2をサーボモータで移動。



■ ワークの径が大きい箇所の場合



■ ワークの径が小さい箇所の場合



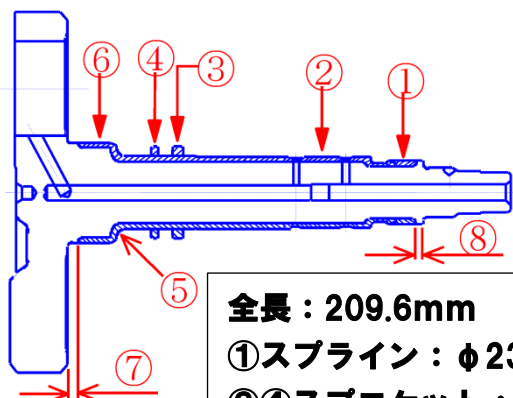
利点

- 加熱中にコイル内径の変化が可能。
- 加熱コイル台数の削減が可能。
- 準無段取り化が可能。



特徴

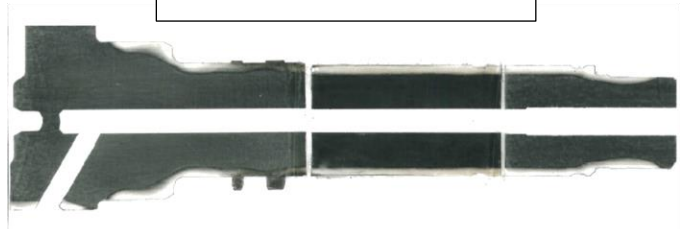
- コイル構成：2つの加熱コイル導体とフレキシブルリードからなる無接点方式。
- 試験結果：ワーク径φ14～40.5mmまで1台の加熱コイルで熱処理仕様を満足。



全長：209.6mm
①スプライン：φ23.8mm
③④スプロケット：φ36.3mm
⑥φ40.3mm

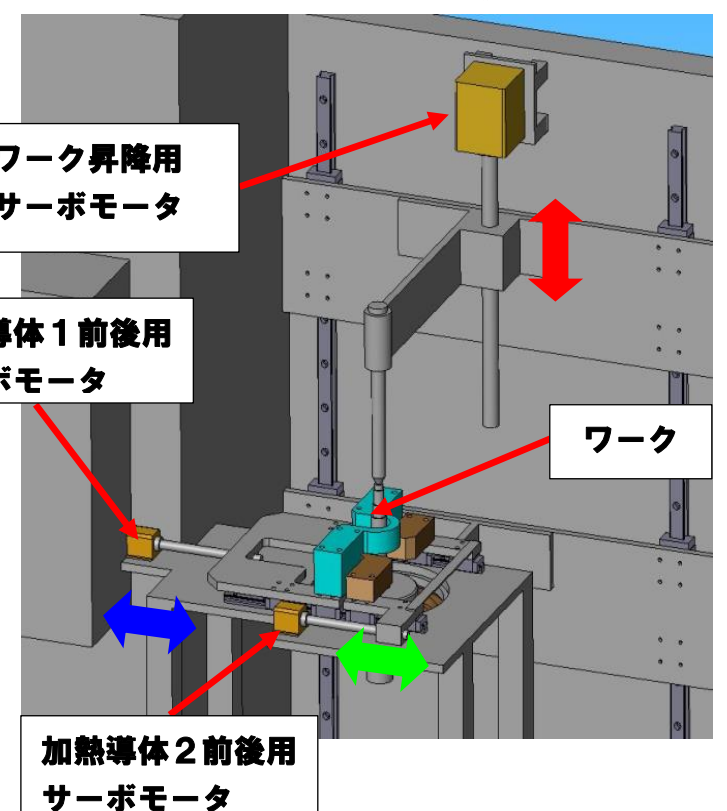
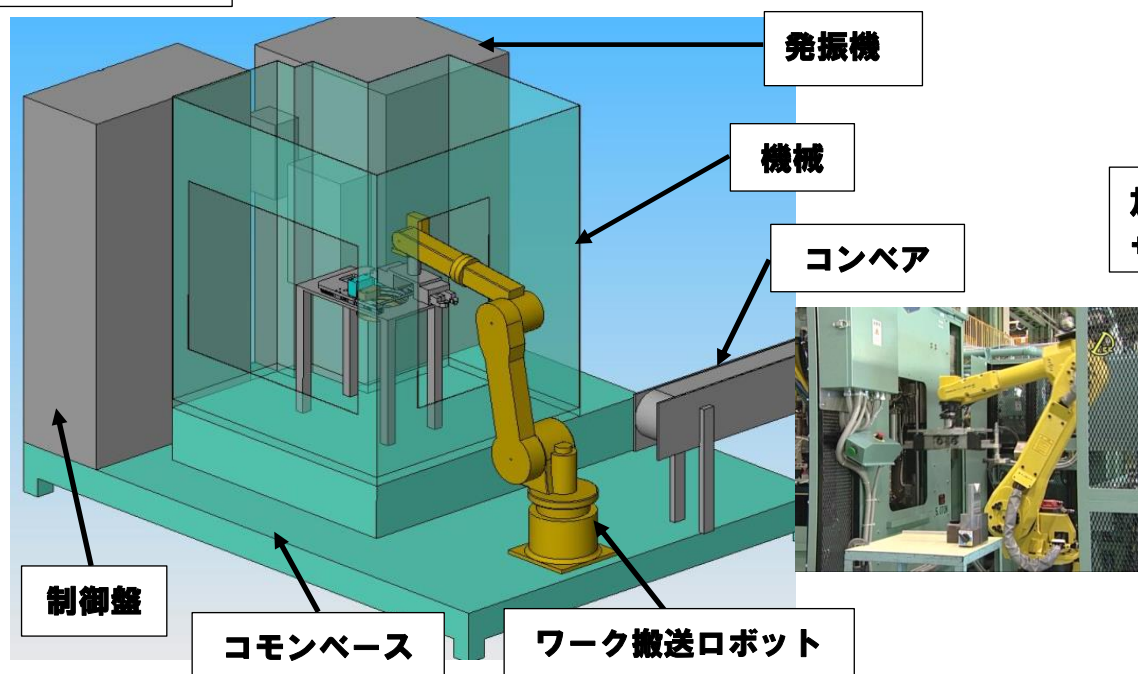
コイル径がワーク径の大きさに応じて自動的に変わること、最適な焼入れが行われます。

硬化層マクロパターン



設備例

- ロボットを導入したフルオートメーション化した設備構成。



電気興業株式会社
DKK Co., Ltd.

高周波誘導加熱のリーディングカンパニー
電気興業株式会社